

第139回 日商簿記検定試験 2級 一工業簿記一 模範解答

模範解答・予想配点・解説等は、学校法人高橋学園が独自の見解によって作成しており、検定試験実施機関における本試験の解答並びに出題の意図を保証するものではありません。なお、予告なしにその内容を変更する場合がございます。ご理解いただいたうえで、ご利用ください。

第4問〔丸数字は予想配点、合計20点〕

問1

予算部門別配賦表

(単位：円)

費目	合計	製造部門		補助部門		
		第1製造部	第2製造部	修繕部	材料倉庫部	工場事務部
部門費	138,720,000	65,760,000	48,960,000	9,000,000	7,000,000	8,000,000
修繕部費		② 6,000,000	② 3,000,000			
材料倉庫部費		② 4,000,000	② 3,000,000			
製造部門費		② 4,160,000	② 3,840,000			
部門費	138,720,000	79,920,000	58,800,000			

第1製造部の予定配賦率= ② 7,400 円/時間

第2製造部の予定配賦率= ② 4,900 円/時間

問2

製造間接費 (第1製造部)

(単位：円)

実際発生額	6,000,000	予定配賦額	(5,920,000)
予算差異	(② 660,000)	操業度差異	(② 740,000)
	(6,660,000)		(6,660,000)

第5問〔丸数字は予想配点、合計20点〕

問1

直接原価計算による損益計算書

(単位：円)

売上高	(1,120,000)
変動売上原価	(④ 644,000)
変動製造マージン	(476,000)
変動販売費	(④ 84,000)
貢献利益	(392,000)
製造固定費	(168,000)
固定販売費および一般管理費	(119,000)
営業利益	(④ 105,000)

問2 当期の損益分岐点売上高 = ④ 820,000 円

問3 営業利益140,000円を達成するための売上高 = ④ 1,220,000 円